

山 口 新 聞

平成 29 年 1 月 13 日 (金)

NO.232

会員の皆さん



農地・水・環境
守ろう 地域の手で



232

豊かな大地を後世に残す 植松農地水環境保全取組隊 (下関市)

植松地区は、「小日本きくがわ盆地」の愛称で知られる下関市菊川町のほぼ中心に位置する。三つのため

池と田部川からの豊かな水源を生かし、50畝の農地で稲作を中心に小麦、大豆を生産する地域である。

2007年度に当会を設立し、環境保全活動に乗り出した。1996年に整備した「つつじロード」(約400m)の剪定や草刈りを6、9月の年2回、自治会全員で実施。5月のツツジの開花期にはベニカナメモチによる「ウエマツ」の文字もくっきりと浮かび上



「つつじロード」の全景

がり、素晴らしい景観が広がる。

年間活動は植松管農組合の組合員を中心に、田植え前の用排水路の草刈りや清掃作業、三つのため池・堰堤の草刈り作業などに取り組んでいる。

3月には農事組合法人を発足し、より活気のある地域となる。緑豊かな大地を後世につなげたいと思う。

(会計、岡村則幸)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 中村敏明
▽ 会員 || 49人、農家 (39戸)、非農家 (4人)、植松管農組合、植松自治会、植松子供会、丸田・六部・奥の原の各ため池水利組合
▽ 設立 || 2007年5月5日
▽ 連絡先 || 下関市菊川町吉賀2430、岡村則幸さん、電話 0833-2667-2002